

2014年度の収集ベルマーク 200万点を東日本大震災の被災地域に寄贈

2015年7月30日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長：鈴木 久仁、本社：東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号)は、「すべての子どもに等しく豊かな環境で教育を受けさせたい」というベルマーク教育助成財団の理念に賛同し、2000年4月から協賛企業として参加するとともに、収集活動を推進しています。

この度、2014年度に収集したベルマーク約200万点を、昨年度に引き続き、東日本大震災被災地域の小・中学校、高等学校に寄贈しました。

当社では、今後もベルマーク運動の輪を広げ、継続して被災地の学校等を支援する取り組みを行っていきます。

1. 2014年度に収集したベルマークポイント

合計 2,095,930点

損害保険会社で唯一のベルマーク運動への協賛企業として、全社を挙げて収集活動に取り組んでいます。当社だけでなく、2,300社を超える企業・団体、当社代理店・扱者の皆さま、また、当社ホームページをご覧になったお客さまからもご協力をいただいています。

2011年度から取り組みを始め、4年間で約953万点を被災6県の小・中学校、高等学校など93校へ寄贈しました。

寄贈点数は、1点=1円に換算されてベルマーク預金となり、その預金で学校設備や教材が購入できます。寄贈先の学校では、子どもたちが楽しく学校生活を送る一助として、子どもたちの教育活動充実のために、大切に活用していただいています。



体育館型ベルマーク収集BOX

2. 寄贈先

収集したベルマークポイントは、以下のとおり小・中学校、高等学校20校に寄贈しました。

県名	岩手	宮城	福島	茨城	栃木	千葉
寄贈校数	4校	8校	4校	2校	1校	1校

以上